

# 山梨県建設工事総合評価実施要領改定新旧対照表

(赤字部は改定箇所)

改定後 R6.4.1	改定前 R5.10.1
<p>(P4)</p> <p>附則</p> <p>1 本要領は、平成19年4月1日から適用する。</p> <p>2 平成20年 4月 1日 一部改定</p> <p>3 平成20年11月 1日 一部改定</p> <p>4 平成21年 4月15日 一部改定</p> <p>5 平成21年 8月 1日 一部改定</p> <p>6 平成22年 4月 1日 一部改定</p> <p>7 平成22年 5月20日 一部改定</p> <p>8 平成22年10月 1日 一部改定</p> <p>9 平成23年 5月 2日 一部改定</p> <p>10 平成24年 4月 1日 一部改定</p> <p>11 平成24年10月 1日 一部改定</p> <p>12 平成25年 4月 1日 一部改定</p> <p>13 平成25年10月 1日 一部改定</p> <p>14 平成26年 4月17日 一部改定</p> <p>15 平成27年 4月 1日 一部改定</p> <p>16 平成28年 4月 1日 一部改定</p> <p>17 平成29年 4月 1日 一部改定</p> <p>18 平成30年 4月 1日 一部改定</p> <p>19 平成31年 4月 1日 一部改定</p> <p>20 令和元年10月 1日 一部改定</p> <p>21 令和2年 4月 1日 一部改定</p> <p>22 令和2年 5月 1日 一部改定</p> <p>23 令和3年 4月 1日 一部改定</p> <p>24 令和3年12月 1日 一部改定</p> <p>25 令和4年 4月 1日 一部改定</p> <p>26 令和5年 4月 1日 一部改定</p> <p>27 令和5年10月 1日 一部改定</p> <p>28 令和6年 4月 1日 一部改定</p>	<p>(P4)</p> <p>附則</p> <p>1 本要領は、平成19年4月1日から適用する。</p> <p>2 平成20年 4月 1日 一部改定</p> <p>3 平成20年11月 1日 一部改定</p> <p>4 平成21年 4月15日 一部改定</p> <p>5 平成21年 8月 1日 一部改定</p> <p>6 平成22年 4月 1日 一部改定</p> <p>7 平成22年 5月20日 一部改定</p> <p>8 平成22年10月 1日 一部改定</p> <p>9 平成23年 5月 2日 一部改定</p> <p>10 平成24年 4月 1日 一部改定</p> <p>11 平成24年10月 1日 一部改定</p> <p>12 平成25年 4月 1日 一部改定</p> <p>13 平成25年10月 1日 一部改定</p> <p>14 平成26年 4月17日 一部改定</p> <p>15 平成27年 4月 1日 一部改定</p> <p>16 平成28年 4月 1日 一部改定</p> <p>17 平成29年 4月 1日 一部改定</p> <p>18 平成30年 4月 1日 一部改定</p> <p>19 平成31年 4月 1日 一部改定</p> <p>20 令和元年10月 1日 一部改定</p> <p>21 令和2年 4月 1日 一部改定</p> <p>22 令和2年 5月 1日 一部改定</p> <p>23 令和3年 4月 1日 一部改定</p> <p>24 令和3年12月 1日 一部改定</p> <p>25 令和4年 4月 1日 一部改定</p> <p>26 令和5年 4月 1日 一部改定</p> <p>27 令和5年10月 1日 一部改定</p>

# 山梨県建設工事総合評価実施要領改定新旧対照表

改定後 R6.4.1				改定前 R5.10.1			
(P7)				(P7)			
「1」企業の技術力について				「1」企業の技術力について			
評価項目	評価基準	評価点		評価項目	評価基準	評価点	
		満点が	満点が20点			満点が10点	満点が20点
1-1 施工計画				施工計画			
① 工程管理に係わる項目	現場条件を踏まえ適切であり、重要な項目が記載され、工夫が見られる	10	15~20	1 工程管理に係わる項目	現場条件を踏まえ適切であり、重要な項目が記載され、工夫が見られる	10	15~20
	現場条件を踏まえ適切であり、工夫が見られる	5	5~10		現場条件を踏まえ適切であり、工夫が見られる	5	5~10
	現場条件を踏まえ適切である	0	0		現場条件を踏まえ適切である	0	0
	未記入、または不適切である	欠格	欠格		未記入、または不適切である	欠格	欠格
② 品質確保に係わる項目	現場条件を踏まえ適切であり、重要な項目が記載され、工夫が見られる	10	15~20	2 品質確保に係わる項目	現場条件を踏まえ適切であり、重要な項目が記載され、工夫が見られる	10	15~20
	現場条件を踏まえ適切であり、工夫が見られる	5	5~10		現場条件を踏まえ適切であり、工夫が見られる	5	5~10
	現場条件を踏まえ適切である	0	0		現場条件を踏まえ適切である	0	0
	未記入、または不適切である	欠格	欠格		未記入、または不適切である	欠格	欠格
③ 施工上の課題に係わる項目	現場条件を踏まえ適切であり、重要な項目が記載され、工夫が見られる	10	15~20	3 施工上の課題に係わる項目	現場条件を踏まえ適切であり、重要な項目が記載され、工夫が見られる	10	15~20
	現場条件を踏まえ適切であり、工夫が見られる	5	5~10		現場条件を踏まえ適切であり、工夫が見られる	5	5~10
	現場条件を踏まえ適切である	0	0		現場条件を踏まえ適切である	0	0
	未記入、または不適切である	欠格	欠格		未記入、または不適切である	欠格	欠格
④ 安全管理に係わる項目	現場条件を踏まえ適切であり、重要な項目が記載され、工夫が見られる	10	15~20	4 安全管理に係わる項目	現場条件を踏まえ適切であり、重要な項目が記載され、工夫が見られる	10	15~20
	現場条件を踏まえ適切であり、工夫が見られる	5	5~10		現場条件を踏まえ適切であり、工夫が見られる	5	5~10
	現場条件を踏まえ適切である	0	0		現場条件を踏まえ適切である	0	0
	未記入、または不適切である	欠格	欠格		未記入、または不適切である	欠格	欠格
⑤ 施工上配慮すべき項目	現場条件を踏まえ適切であり、重要な項目が記載され、工夫が見られる	10	15~20	5 施工上配慮すべき項目	現場条件を踏まえ適切であり、重要な項目が記載され、工夫が見られる	10	15~20
	現場条件を踏まえ適切であり、工夫が見られる	5	5~10		現場条件を踏まえ適切であり、工夫が見られる	5	5~10
	現場条件を踏まえ適切である	0	0		現場条件を踏まえ適切である	0	0
	未記入、または不適切である	欠格	欠格		未記入、または不適切である	欠格	欠格
※特に技術力を評価する必要がある場合は満点を「20点」とすることができることとし、鋼構造物工事等を対象とする。				※特に技術力を評価する必要がある場合は満点を「20点」とすることができることとし、鋼構造物工事等を対象とする。			

# 山梨県建設工事総合評価実施要領改定新旧対照表

改 定 後 R6.4.1	改 定 前 R5.10.1																																																																																																																		
<p>(P 8)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="3">1-2 配置予定技術者の能力 (※1)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">1-2-1 資格</td> <td>1級土木施工管理技士等、又は同等以上の資格</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td>上記以外の工事施工等に係わる資格</td> <td style="text-align: center;">0</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">1-2-2 同種工事の施工実績 (※2)</td> <td>主任技術者 (監理技術者) として同種工事の実績あり</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> <tr> <td>監理技術者補佐又は担当技術者として同種工事の実績あり</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: center;">0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">1-2-3 優良工事技術者表彰</td> <td>表彰の実績 あり</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td>表彰の実績 なし</td> <td style="text-align: center;">0</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">1-2-4 工事成績 当該業種での工事成績 評定の平均点 (※4)</td> <td>82点以上</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> <tr> <td>80点以上82点未満</td> <td style="text-align: center;">3</td> </tr> <tr> <td>78点以上80点未満</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> <tr> <td>72点以上78点未満</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td>72点未満又は成績実績なし</td> <td style="text-align: center;">0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">1-2-5 継続教育 (CPD)</td> <td>取組状況が優良</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td>取組なし又は取組状況が上記未満</td> <td style="text-align: center;">0</td> </tr> </table> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="3">1-3 配置予定技術者のヒアリング (※1)</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">1-3-1 技術者の専門技術力</td> <td>実績として挙げた工事の担当分野に中心的・主体的に参画し、創意工夫等の積極的な取り組みが確認できる</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> <tr> <td>実績として挙げた工事の担当分野において適切な工事管理を行ったことが確認できる</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: center;">0</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">1-3-2 当該工事の理解度・取り組み姿勢</td> <td>当該工種について適切に理解した上で、施工上の提案等積極的な取り組み姿勢が見られる</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> <tr> <td>当該工種について適切に理解している</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: center;">0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">1-3-3 技術者のコミュニケーション能力</td> <td>質問に対する応答が明快、かつ迅速である</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: center;">0</td> </tr> </table>	1-2 配置予定技術者の能力 (※1)			1-2-1 資格	1級土木施工管理技士等、又は同等以上の資格	1	上記以外の工事施工等に係わる資格	0	1-2-2 同種工事の施工実績 (※2)	主任技術者 (監理技術者) として同種工事の実績あり	2	監理技術者補佐又は担当技術者として同種工事の実績あり	1	その他	0	1-2-3 優良工事技術者表彰	表彰の実績 あり	1	表彰の実績 なし	0	1-2-4 工事成績 当該業種での工事成績 評定の平均点 (※4)	82点以上	4	80点以上82点未満	3	78点以上80点未満	2	72点以上78点未満	1	72点未満又は成績実績なし	0	1-2-5 継続教育 (CPD)	取組状況が優良	1	取組なし又は取組状況が上記未満	0	1-3 配置予定技術者のヒアリング (※1)			1-3-1 技術者の専門技術力	実績として挙げた工事の担当分野に中心的・主体的に参画し、創意工夫等の積極的な取り組みが確認できる	4	実績として挙げた工事の担当分野において適切な工事管理を行ったことが確認できる	2	その他	0	1-3-2 当該工事の理解度・取り組み姿勢	当該工種について適切に理解した上で、施工上の提案等積極的な取り組み姿勢が見られる	4	当該工種について適切に理解している	2	その他	0	1-3-3 技術者のコミュニケーション能力	質問に対する応答が明快、かつ迅速である	2	その他	0	<p>(P 7)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="3">配置予定技術者の能力 (※1)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">6 資格</td> <td>1級土木施工管理技士等、又は同等以上の資格</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td>上記以外の工事施工等に係わる資格</td> <td style="text-align: center;">0</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">7 同種工事の施工実績 (※2)</td> <td>主任技術者 (監理技術者) として同種工事の実績あり</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> <tr> <td>監理技術者補佐又は担当技術者として同種工事の実績あり</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: center;">0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">8 優良工事技術者表彰 (※3)</td> <td>表彰の実績 あり</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td>表彰の実績 なし</td> <td style="text-align: center;">0</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">9 工事成績 当該工種での工事成績 評定点の平均点 (※4)</td> <td>80点以上</td> <td style="text-align: center;">3</td> </tr> <tr> <td>75点以上80点未満</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> <tr> <td>70点以上75点未満</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td>70点未満又は成績実績なし</td> <td style="text-align: center;">0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">10 継続教育 (CPD) の取組 (※5)</td> <td>取組状況が優良</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td>取組なし又は取組状況が上記未満</td> <td style="text-align: center;">0</td> </tr> </table> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="3">配置予定技術者のヒアリング (※1)</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">11 技術者の専門技術力</td> <td>実績として挙げた工事の担当分野に中心的・主体的に参画し、創意工夫等の積極的な取り組みが確認できる</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> <tr> <td>実績として挙げた工事の担当分野において適切な工事管理を行ったことが確認できる</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: center;">0</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">12 当該工事の理解度・取り組み姿勢</td> <td>当該工種について適切に理解した上で、施工上の提案等積極的な取り組み姿勢が見られる</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> <tr> <td>当該工種について適切に理解している</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: center;">0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">13 技術者のコミュニケーション能力</td> <td>質問に対する応答が明快、かつ迅速である</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: center;">0</td> </tr> </table>	配置予定技術者の能力 (※1)			6 資格	1級土木施工管理技士等、又は同等以上の資格	1	上記以外の工事施工等に係わる資格	0	7 同種工事の施工実績 (※2)	主任技術者 (監理技術者) として同種工事の実績あり	2	監理技術者補佐又は担当技術者として同種工事の実績あり	1	その他	0	8 優良工事技術者表彰 (※3)	表彰の実績 あり	1	表彰の実績 なし	0	9 工事成績 当該工種での工事成績 評定点の平均点 (※4)	80点以上	3	75点以上80点未満	2	70点以上75点未満	1	70点未満又は成績実績なし	0	10 継続教育 (CPD) の取組 (※5)	取組状況が優良	1	取組なし又は取組状況が上記未満	0	配置予定技術者のヒアリング (※1)			11 技術者の専門技術力	実績として挙げた工事の担当分野に中心的・主体的に参画し、創意工夫等の積極的な取り組みが確認できる	4	実績として挙げた工事の担当分野において適切な工事管理を行ったことが確認できる	2	その他	0	12 当該工事の理解度・取り組み姿勢	当該工種について適切に理解した上で、施工上の提案等積極的な取り組み姿勢が見られる	4	当該工種について適切に理解している	2	その他	0	13 技術者のコミュニケーション能力	質問に対する応答が明快、かつ迅速である	2	その他	0
1-2 配置予定技術者の能力 (※1)																																																																																																																			
1-2-1 資格	1級土木施工管理技士等、又は同等以上の資格	1																																																																																																																	
	上記以外の工事施工等に係わる資格	0																																																																																																																	
1-2-2 同種工事の施工実績 (※2)	主任技術者 (監理技術者) として同種工事の実績あり	2																																																																																																																	
	監理技術者補佐又は担当技術者として同種工事の実績あり	1																																																																																																																	
	その他	0																																																																																																																	
1-2-3 優良工事技術者表彰	表彰の実績 あり	1																																																																																																																	
	表彰の実績 なし	0																																																																																																																	
1-2-4 工事成績 当該業種での工事成績 評定の平均点 (※4)	82点以上	4																																																																																																																	
	80点以上82点未満	3																																																																																																																	
	78点以上80点未満	2																																																																																																																	
	72点以上78点未満	1																																																																																																																	
	72点未満又は成績実績なし	0																																																																																																																	
1-2-5 継続教育 (CPD)	取組状況が優良	1																																																																																																																	
	取組なし又は取組状況が上記未満	0																																																																																																																	
1-3 配置予定技術者のヒアリング (※1)																																																																																																																			
1-3-1 技術者の専門技術力	実績として挙げた工事の担当分野に中心的・主体的に参画し、創意工夫等の積極的な取り組みが確認できる	4																																																																																																																	
	実績として挙げた工事の担当分野において適切な工事管理を行ったことが確認できる	2																																																																																																																	
	その他	0																																																																																																																	
1-3-2 当該工事の理解度・取り組み姿勢	当該工種について適切に理解した上で、施工上の提案等積極的な取り組み姿勢が見られる	4																																																																																																																	
	当該工種について適切に理解している	2																																																																																																																	
	その他	0																																																																																																																	
1-3-3 技術者のコミュニケーション能力	質問に対する応答が明快、かつ迅速である	2																																																																																																																	
	その他	0																																																																																																																	
配置予定技術者の能力 (※1)																																																																																																																			
6 資格	1級土木施工管理技士等、又は同等以上の資格	1																																																																																																																	
	上記以外の工事施工等に係わる資格	0																																																																																																																	
7 同種工事の施工実績 (※2)	主任技術者 (監理技術者) として同種工事の実績あり	2																																																																																																																	
	監理技術者補佐又は担当技術者として同種工事の実績あり	1																																																																																																																	
	その他	0																																																																																																																	
8 優良工事技術者表彰 (※3)	表彰の実績 あり	1																																																																																																																	
	表彰の実績 なし	0																																																																																																																	
9 工事成績 当該工種での工事成績 評定点の平均点 (※4)	80点以上	3																																																																																																																	
	75点以上80点未満	2																																																																																																																	
	70点以上75点未満	1																																																																																																																	
	70点未満又は成績実績なし	0																																																																																																																	
10 継続教育 (CPD) の取組 (※5)	取組状況が優良	1																																																																																																																	
	取組なし又は取組状況が上記未満	0																																																																																																																	
配置予定技術者のヒアリング (※1)																																																																																																																			
11 技術者の専門技術力	実績として挙げた工事の担当分野に中心的・主体的に参画し、創意工夫等の積極的な取り組みが確認できる	4																																																																																																																	
	実績として挙げた工事の担当分野において適切な工事管理を行ったことが確認できる	2																																																																																																																	
	その他	0																																																																																																																	
12 当該工事の理解度・取り組み姿勢	当該工種について適切に理解した上で、施工上の提案等積極的な取り組み姿勢が見られる	4																																																																																																																	
	当該工種について適切に理解している	2																																																																																																																	
	その他	0																																																																																																																	
13 技術者のコミュニケーション能力	質問に対する応答が明快、かつ迅速である	2																																																																																																																	
	その他	0																																																																																																																	

# 山梨県建設工事総合評価実施要領改定新旧対照表

改定後 R6.4.1			改定前 R5.10.1		
<b>(P8)</b>			<b>(P8)</b>		
1-4 企業の施工実績			企業の施工実績		
1-4-1 同種工事の施工実績 (※2)	都道府県又は国機関の同種工事の施工実績あり	2	14 同種工事の施工実績 (※2)	都道府県又は国機関の同種工事の施工実績あり	2
	市町村・公営企業等などの同種工事の施工実績あり	1		市町村・公営企業等などの同種工事の施工実績あり	1
	その他	0		その他	0
1-4-2 工事成績 当該業種での工事成績 評定点の平均点 (※4)	82点以上	4	15 工事成績 当該工種での工事成績 評定点の平均点 (※4)	80点以上(算出対象工事が複数件)	4
	80点以上82未満	3		80点以上(算出対象工事が1件のみ)	3
	78点以上80点未満	2		77点以上80点未満	2
	72点以上78点未満	1		72点以上77点未満	1
	72点未満又は成績実績なし	0		72点未満又は成績実績なし	0
<b>(P9)</b>			<b>(P9)</b>		
	72点未満又は成績実績なし	0		72点未満又は成績実績なし	0
	※過去2ヶ年度のそれぞれの平均点が60点未満 または、前年度以降において55点未満の工事成績がある者	-2		※過去2ヶ年度のそれぞれの平均点が60点未満 または、前年度以降において55点未満の工事成績がある者	-2
1-4-3 優良工事表彰の有無	特別表彰あり (*3-1)	3	16 優良工事表彰の有無	特別表彰あり (*3-1)	3
	表彰あり (特別表彰との重複はしない) (*3-1)	2		表彰あり (特別表彰との重複はしない) (*3-1)	2
	表彰はされなかったが、評価要件を満たす工事の実績あり (表彰との重複はしない) (*3-2)	1		表彰はされなかったが、評価要件を満たす工事の実績あり (表彰との重複はしない) (*3-2)	1
	上記以外	0		上記以外	0
1-4-4 事故及び不誠実な行為 (※6)	指名停止 (3ヶ月以上)	-4	17 事故及び不誠実な行為 (※6)	指名停止 (3ヶ月以上)	-4
	指名停止 (1ヶ月以上3ヶ月未満)	-2		指名停止 (1ヶ月以上3ヶ月未満)	-2
	指名停止 (1ヶ月未満)	-1		指名停止 (1ヶ月未満)	-1
1-4-5 ISO認証取得状況	ISO9001又は14001の認証を取得済み	1	18 ISO認証取得状況 (※7)	ISO9001又は14001の認証を取得済み	1
	認証を未取得	0		認証を未取得	0

# 山梨県建設工事総合評価実施要領改定新旧対照表

改定後 R6.4.1	改定前 R5.10.1																		
<p>(P9)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">1-5 企業の施工技術</td> </tr> <tr> <td style="width: 15%;">1-5-1 ICT施工技術の活用</td> <td style="width: 60%;">活用 あり</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td></td> <td>活用 なし</td> <td style="text-align: center;">0</td> </tr> </table> <p>※2 同種工事の施工実績は、平成21年4月1日以降当該年度（入札参加資格申請締切日まで）の完成している工事を対象とする。 配置予定技術者の施工実績は、完成時に監理技術者、監理技術者補佐、主任技術者又は担当技術者（担当技術者については完成時にCORINSに登録された者に限る。）として施工従事したものを対象とする。また、当該技術者の他社で施工従事した経験についても実績としても認める。</p> <p>(P10)</p> <p>⑤ 当該年度の前々年度に完成している全ての県発注工事を対象とし、工事成績評定点が80点以上の工事实績があり、かつ工事成績評定の平均点が70点以上で65点未満の工事の実績がないこと。</p> <p>(P11)</p> <p>⑤ 当該年度の前年度に完成している全ての県発注工事を対象とし、工事成績評定点が80点以上の工事实績があり、かつ工事成績評定の平均点が70点以上で65点未満の工事の実績がないこと。</p> <p>※4 工事成績評定点の平均点は、山梨県発注工事であって、入札締め切りの属する年度の過去2ヶ年度に完成している工事及び入札締め切りの属する年度においては公告日の属する月の前々月の月末までに完成している工事を対象として算出する</p>	1-5 企業の施工技術			1-5-1 ICT施工技術の活用	活用 あり	1		活用 なし	0	<p>(P9)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">企業の施工技術</td> </tr> <tr> <td style="width: 15%;">19 ICT施工技術の活用 (※8)</td> <td style="width: 60%;">活用 あり</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td></td> <td>活用 なし</td> <td style="text-align: center;">0</td> </tr> </table> <p>※2 同種工事の施工実績は、平成20年4月1日以降当該年度（入札参加資格申請締切日まで）の完成・引渡し済の実績を対象とする。 配置予定技術者の施工実績は、完成時に監理技術者、監理技術者補佐、主任技術者又は担当技術者（担当技術者については完成時にCORINSに登録された者に限る。）として施工従事したものを対象とする。また、当該技術者の他社で施工従事した経験についても実績としても認める。</p> <p>(P10)</p> <p>⑤ 当該年度の前々年度に完成、引き渡し済の全ての県発注工事を対象とし、工事成績評定点が80点以上の工事实績があり、かつ工事成績評定の平均点が70点以上で65点未満の工事の実績がないこと。</p> <p>⑤ 当該年度の前年度に完成、引き渡し済の全ての県発注工事を対象とし、工事成績評定点が80点以上の工事实績があり、かつ工事成績評定の平均点が70点以上で65点未満の工事の実績がないこと。</p> <p>(P11)</p> <p>※4 工事成績評定点の平均点は、山梨県発注工事であって、入札締め切りの属する年度の過去2ヶ年度に完成及び引き渡し済のもの及び入札締め切りの属する年度においては公告日の属する月の前々月の月末までに完成、引き渡し済のものを対象として算出する。</p>	企業の施工技術			19 ICT施工技術の活用 (※8)	活用 あり	1		活用 なし	0
1-5 企業の施工技術																			
1-5-1 ICT施工技術の活用	活用 あり	1																	
	活用 なし	0																	
企業の施工技術																			
19 ICT施工技術の活用 (※8)	活用 あり	1																	
	活用 なし	0																	

# 山梨県建設工事総合評価実施要領改定新旧対照表

改定後 R6.4.1	改定前 R5.10.1																																																																						
<p>(P11)</p> <p>※5 継続教育 (CPD) の評価は、配置予定技術者の学習履歴について、建設系資格認定団体の証明書の写しを求め、「当該団体の推奨単位以上を取得している。」及び「<u>公告日から過去一年以内に証明期間の一部が含まれていること。</u>」の証明がある場合について評価する。証明期間は、証明書に記載された「取得期間」または、「証明期間」とし、年単位で評価する。証明期間に端数がある場合は切り上げて評価し、切り上げ後の証明期間年数で単純平均して取得単位を算出する。また、年間または数年間の推奨単位が記載されている場合は、いずれかが満足していれば評価する。 (CPD評価対象期間の事例参照)</p>	<p>(P11)</p> <p>※5 継続教育 (CPD) の評価は、配置予定技術者の学習履歴について、建設系資格認定団体の証明書の写しを求め、「当該団体の推奨単位以上を取得している。」及び「<u>公告日から過去一年以内に証明期間の一部が含まれていること。</u>」の証明がある場合について評価する。証明期間は、証明書に記載された「取得期間」または、「証明期間」とし、年単位で評価する。証明期間に端数がある場合は切り上げて評価し、切り上げ後の証明期間年数で単純平均して取得単位を算出する。また、年間または数年間の推奨単位が記載されている場合は、いずれかが満足していれば評価する。 (CPD評価対象期間の事例参照)</p> <p>ただし、令和5年4月1日以降に公告する対象工事において、上記下線部については、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、当面の間、「<u>公告日から過去二年以内に証明期間の一部が含まれていること。</u>」の証明がある場合について評価する</p>																																																																						
<p>(P12)</p> <p>《CPD評価対象期間の事例》</p> <p>推奨単位：50単位/年の場合</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>ケース</th> <th>証明期間</th> <th>取得単位</th> <th>評価単位</th> <th>評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ケース①</td> <td>証明期間：1年間 取得単位：60単位</td> <td>60単位/年</td> <td>加点する</td> </tr> <tr> <td>ケース②</td> <td>証明期間：1年間 取得単位：60単位</td> <td>60単位/年</td> <td>加点する</td> </tr> <tr> <td>ケース③</td> <td>証明期間：1年間 取得単位：60単位</td> <td>0単位/年</td> <td>加点しない</td> </tr> <tr> <td>ケース④</td> <td>証明期間：1年間 取得単位：60単位</td> <td>0単位/年</td> <td>加点しない</td> </tr> <tr> <td>ケース⑤</td> <td>証明期間：2年間 取得単位：120単位</td> <td>60単位/年</td> <td>加点する</td> </tr> <tr> <td>ケース⑥</td> <td>証明期間：1年間3ヶ月 取得単位：80単位</td> <td>40単位/年</td> <td>加点しない</td> </tr> </tbody> </table> <p>ケース⑥の証明期間が1年間3ヶ月の証明書は、2年間の証明書として評価する。</p>	ケース	証明期間	取得単位	評価単位	評価	ケース①	証明期間：1年間 取得単位：60単位	60単位/年	加点する	ケース②	証明期間：1年間 取得単位：60単位	60単位/年	加点する	ケース③	証明期間：1年間 取得単位：60単位	0単位/年	加点しない	ケース④	証明期間：1年間 取得単位：60単位	0単位/年	加点しない	ケース⑤	証明期間：2年間 取得単位：120単位	60単位/年	加点する	ケース⑥	証明期間：1年間3ヶ月 取得単位：80単位	40単位/年	加点しない	<p>(P12)</p> <p>《CPD評価対象期間の事例》</p> <p>推奨単位：50単位/年の場合</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>ケース</th> <th>証明期間</th> <th>取得単位</th> <th>評価単位</th> <th>評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ケース①</td> <td>証明期間：1年間 取得単位：60単位</td> <td>60単位/年</td> <td>加点する</td> </tr> <tr> <td>ケース②</td> <td>証明期間：1年間 取得単位：60単位</td> <td>60単位/年</td> <td>加点する</td> </tr> <tr> <td>ケース③</td> <td>証明期間：1年間 取得単位：60単位</td> <td>0単位/年</td> <td>加点しない (本来の運用)</td> </tr> <tr> <td>ケース③'</td> <td>証明期間：1年間 取得単位：60単位</td> <td>60単位/年</td> <td>加点する (暫定の運用)</td> </tr> <tr> <td>ケース④</td> <td>証明期間：1年間 取得単位：60単位</td> <td>0単位/年</td> <td>加点しない (本来の運用)</td> </tr> <tr> <td>ケース④'</td> <td>証明期間：1年間 取得単位：60単位</td> <td>60単位/年</td> <td>加点する (暫定の運用)</td> </tr> <tr> <td>ケース⑤</td> <td>証明期間：2年間 取得単位：120単位</td> <td>60単位/年</td> <td>加点する</td> </tr> <tr> <td>ケース⑥</td> <td>証明期間：1年間3ヶ月 取得単位：80単位</td> <td>40単位/年</td> <td>加点しない</td> </tr> <tr> <td>ケース⑦</td> <td>証明期間：1年間 取得単位：60単位</td> <td>60単位/年</td> <td>加点する</td> </tr> </tbody> </table> <p>ケース⑥の証明期間が1年間3ヶ月の証明書は、2年間の証明書として評価する。</p>	ケース	証明期間	取得単位	評価単位	評価	ケース①	証明期間：1年間 取得単位：60単位	60単位/年	加点する	ケース②	証明期間：1年間 取得単位：60単位	60単位/年	加点する	ケース③	証明期間：1年間 取得単位：60単位	0単位/年	加点しない (本来の運用)	ケース③'	証明期間：1年間 取得単位：60単位	60単位/年	加点する (暫定の運用)	ケース④	証明期間：1年間 取得単位：60単位	0単位/年	加点しない (本来の運用)	ケース④'	証明期間：1年間 取得単位：60単位	60単位/年	加点する (暫定の運用)	ケース⑤	証明期間：2年間 取得単位：120単位	60単位/年	加点する	ケース⑥	証明期間：1年間3ヶ月 取得単位：80単位	40単位/年	加点しない	ケース⑦	証明期間：1年間 取得単位：60単位	60単位/年	加点する
ケース	証明期間	取得単位	評価単位	評価																																																																			
ケース①	証明期間：1年間 取得単位：60単位	60単位/年	加点する																																																																				
ケース②	証明期間：1年間 取得単位：60単位	60単位/年	加点する																																																																				
ケース③	証明期間：1年間 取得単位：60単位	0単位/年	加点しない																																																																				
ケース④	証明期間：1年間 取得単位：60単位	0単位/年	加点しない																																																																				
ケース⑤	証明期間：2年間 取得単位：120単位	60単位/年	加点する																																																																				
ケース⑥	証明期間：1年間3ヶ月 取得単位：80単位	40単位/年	加点しない																																																																				
ケース	証明期間	取得単位	評価単位	評価																																																																			
ケース①	証明期間：1年間 取得単位：60単位	60単位/年	加点する																																																																				
ケース②	証明期間：1年間 取得単位：60単位	60単位/年	加点する																																																																				
ケース③	証明期間：1年間 取得単位：60単位	0単位/年	加点しない (本来の運用)																																																																				
ケース③'	証明期間：1年間 取得単位：60単位	60単位/年	加点する (暫定の運用)																																																																				
ケース④	証明期間：1年間 取得単位：60単位	0単位/年	加点しない (本来の運用)																																																																				
ケース④'	証明期間：1年間 取得単位：60単位	60単位/年	加点する (暫定の運用)																																																																				
ケース⑤	証明期間：2年間 取得単位：120単位	60単位/年	加点する																																																																				
ケース⑥	証明期間：1年間3ヶ月 取得単位：80単位	40単位/年	加点しない																																																																				
ケース⑦	証明期間：1年間 取得単位：60単位	60単位/年	加点する																																																																				

# 山梨県建設工事総合評価実施要領改定新旧対照表

## 改定後 R6.4.1

(P12)

《参考：証明書を発行している団体》

・建設系CPDプログラム：構成団体のCPD制度概要 (五十音順) 令和元年6月現在

NO.	学協会名称	推奨獲得 CPD単位 ( / 年)	CPD証明書		継続教育学習制度	HPアドレス
			有無	内容		
1	(公社) 空気調和・衛生工学会	50	有	単位数・時期	建設系CPDプログラム (CHASE-CPD)	http://www.shasei.org/
2	(一財) 建設業振興基金	12	有	単位数・時期・明細	建設施工管理CPD制度	http://www.nimv.or.jp/
3	(一社) 建設コンサルタンツ協会	50	有	単位数・時期	建設コンサルタンツ協会CPD制度	http://www.jccs.or.jp/
4	(一社) 交通工学研究会	50 (200/4年)	有	単位数・時期	TOP/TOE資格制度	http://www.ktr.or.jp/
5	(公社) 地盤工学会	50	有	単位数・時期	G-CPD制度	http://www.jgpa.or.jp/
6	(公社) 森林・自然環境技術教育研究センター	20	有	単位数・時期・明細	JAFEE森林分野CPD制度	http://www.jafee.or.jp/
7	(公社) 全国上下水道コンサルタント協会	50	有	単位数・時期	上下水道技術者CPD	http://www.nadkn.or.jp/
8	(一社) 全国測量設計業協会連合会	20	有	単位数・時期	設計CPD	http://www.nemad.or.jp/
9	(一社) 全国土木施工管理技士会連合会	20	有	単位数・時期・明細	継続学習制度 (CPDS)	http://www.cpd.or.jp/
10	(一社) 全日本建設技術協会	25	有	単位数・時期・明細	全建CPD (継続教育) 制度	http://www.zenkai.or.jp/
11	土質・地質技術者生涯学習協議会	50 (250/5年)	有	単位数・時期	地質・土質関連CPD制度	http://www.jgpa.or.jp/
12	(公社) 土木学会	50 (250/5年)	有	単位数・時期	土木学会継続教育 (CPD) 制度	http://www.jcs.or.jp/
13	(一社) 日本環境アセスメント協会	50 (250/5年)	有	単位数・時期	J E A S - C P D 制度	http://www.jeas.or.jp/
14	(公社) 日本技術士会	50 (150/3年)	有	単位数・時期	技術士CPD	http://www.jps.or.jp/
15	(公社) 日本建築士会連合会	12	有	単位数・時期・明細	建築士会継続能力開発 (CPD) 制度	http://www.ja.or.jp/
16	(公社) 日本コンクリート工学会	推奨値なし	—	—	(登録を受け付けていない)	http://www.jcc.or.jp/
17	(公社) 日本造園学会	50	有	単位数・時期	造園CPD (継続教育)	http://www.jpa.or.jp/
18	(公社) 日本都市計画学会	50	有	単位数・時期	都市計画CPD	http://www.jpa.or.jp/
19	(公社) 農業農村工学会	50	有	単位数・時期	農業土木技術者継続教育 (CPD)	http://www.jnca.or.jp/

・建築CPD (継続能力/職能開発) 情報提供制度

団体名	推奨時間数	継続教育学習制度	HPアドレス	
(公社) 日本建築士会連合会	1.2 認定時間/年	建築士会継続能力開発 (CPD) 制度	http://www.ja.or.jp/	
(一社) 日本建築士事務所協会連合会		(登録を受け付けていない)	http://www.jcc.or.jp/	
(公社) 日本建築家協会		継続職能研修 (CPD) 制度	http://www.jba.or.jp/	
(一社) 日本建築業連合会		(登録を受け付けていない)	http://www.jbc.or.jp/	
(一社) 日本建築学会		日本建築学会「能力開発支援制度」 (MCPD)	http://www.jai.or.jp/	
建築設備士関係団体CPD協議会の参加団体				
(公社) 空気調和・衛生工学会、(一社) 建築設備技術者協会、(一社) 電気設備学会、(一社) 日本設備設計事務所協会、(公財) 建築技術教育普及センター			建設系CPDプログラム (CHASE-CPD)	http://www.shasei.org/
(一社) 日本建築構造技術者協会			建築設備士CPD (継続職能開発)	http://www.jba.or.jp/
(一財) 建設業振興基金			建設系CPDプログラム (CHASE-CPD)	http://www.shasei.org/
(公財) 建築技術教育普及センター			建設施工管理技士CPD制度	http://www.nimv.or.jp/
			建築CPD情報提供制度	http://www.ja.or.jp/

※推奨獲得CPD単位・時間数については、最新の情報を確認すること。  
 (公社) 日本建築士連合会から認定された講習会を受けることを認められた (一社) 山梨県管工事協会会員が (公社) 日本建築士連合会の単位認定の講習を受講し12単位 (1年間) を取得した場合、評価対象とする。

## 改定前 R5.10.1

(P13)

《参考：証明書を発行している団体》

・建設系CPDプログラム：構成団体のCPD制度概要 (五十音順) 平成29年4月現在

NO.	学協会名称	推奨獲得 CPD単位 ( / 年)	CPD証明書	
			有無	内容
1	(公社) 空気調和・衛生工学会	50	有	単位数・時期
2	(一財) 建設業振興基金	12	有	単位数・時期・明細
3	(一社) 建設コンサルタンツ協会	50	有	単位数・時期
4	(一社) 交通工学研究会	50 (200/4年)	有	単位数・時期
5	(公社) 地盤工学会	50	有	単位数・時期
6	(一社) 森林・自然環境技術者教育会	20	有	単位数・時期・明細
7	(一社) 全国上下水道コンサルタント協会	50	有	単位数・時期
8	(一社) 全国測量設計業協会連合会	20	有	単位数・時期
9	(一社) 全国土木施工管理技士会連合会	20	有	単位数・時期・明細
10	(一社) 全日本建設技術協会	25	有	単位数・時期
11	土質・地質技術者生涯学習協議会	50 (250/5年)	有	単位数・時期
12	(公社) 土木学会	50 (250/5年)	有	単位数・時期
13	(一社) 日本環境アセスメント協会	50 (250/5年)	有	単位数・時期
14	(公社) 日本技術士会	50 (150/3年)	有	単位数・時期
15	(公社) 日本建築士会連合会	12	有	単位数・時期・明細
16	(公社) 日本コンクリート工学会	推奨値なし	—	—
17	(公社) 日本造園学会	50	有	単位数・時期
18	(公社) 日本都市計画学会	50	有	単位数・時期
19	(公社) 農業農村工学会	50	有	単位数・時期

・建築CPD (継続能力/職能開発) 情報提供制度

団体名	推奨時間数
(公社) 日本建築士会連合会	1.2 認定時間/年
(一社) 日本建築士事務所協会連合会	
(公社) 日本建築家協会	
(一社) 日本建築業連合会	
(一社) 日本建築学会	
建築設備士関係団体CPD協議会の参加団体	
(公社) 空気調和・衛生工学会、(一社) 建築設備技術者協会、(一社) 電気設備学会、(一社) 日本設備設計事務所協会、(公財) 建築技術教育普及センター	
(一社) 日本建築構造技術者協会	
(一財) 建設業振興基金	
(公財) 建築技術教育普及センター	

※推奨獲得CPD単位・時間数については、最新の情報を確認すること。  
 (公社) 日本建築士連合会から認定された講習会を受けることを認められた (一社) 山梨県管工事協会会員が (公社) 日本建築士連合会の単位認定の講習を受講し12単位 (1年間) を取得した場合、評価対象とする。

# 山梨県建設工事総合評価実施要領改定新旧対照表

改定後 R6.4.1			改定前 R5.10.1		
(P13) 「2」企業の信頼性社会性			(P14) 「2」企業の信頼性社会性		
評価項目	評価基準	評価点	評価項目	評価基準	評価点
2-1 地域精通度 (※1)			地域精通度 (※1)		
2-1-1 地理的条件 (企業) (※2)	施工実績あり	3	1 地理的条件 (企業) (※2)	施工実績あり	3
	施工実績なし	0		施工実績なし	0
2-1-2 地理的条件 (配置予定技術者)	施工実績あり	1	2 地理的条件 (配置予定技術者)	施工実績あり	1
	施工実績なし	0		施工実績なし	0
2-1-3(1) 本店所在地 (※3) ※入札参加資格業種が 「土木一式工事」以外の場合	工事箇所と同一の市町村内に本店を有する	2	3 本店所在地 (※3) ※入札参加資格が、「土木一式工事」 以外の場合	工事箇所と同一の市町村内に本店を有する	2
	工事箇所と同一の建設事務所管内に本店を有する	1		工事箇所と同一の建設事務所管内に本店を有する	1
	その他	0		その他	0
2-1-3(2) 本店所在地 (※3) ※入札参加資格業種が 「土木一式工事」の場合	工事箇所と同一の建設事務所(支所も含む7エリア)管内かつ同一の市町村内に本店を有する	2	3 本店所在地 (※3) ※入札参加資格が、「土木一式工事」 の場合	工事箇所と同一の建設事務所(支所も含む7エリア)管内かつ同一の市町村内に本店を有する	2
	工事箇所と同一の建設事務所(支所も含む7エリア)管内に本店を有する	1		工事箇所と同一の建設事務所(支所も含む7エリア)管内に本店を有する	1
	その他	0		その他	0



# 山梨県建設工事総合評価実施要領改定新旧対照表

改定後 R6.4.1			改定前 R5.10.1		
(P13~14)			(P14~15)		
評価項目	評価基準	評価点	評価項目	評価基準	評価点
2-2 地域貢献度			地域貢献度		
2-2-1(1) 災害協定等の締結 (※4) ※入札参加資格が「土木一式工事、舗装工事」以外の場合	協定の締結あり	2	4 災害協定等の締結 (※4) ※入札参加資格が「土木一式工事、舗装工事」以外の場合	協定の締結あり	2
	協定の締結なし	0		協定の締結なし	0
2-2-1(2) 災害協定等の締結 (※4) ※入札参加資格が「土木一式工事、舗装工事」の場合	① 「災害時における応急対策業務に関する基本協定」(一社)山梨県建設業協会の締結あり	2	4 災害協定等の締結 (※4) ※入札参加資格が「土木一式工事、舗装工事」の場合	① 「災害時における応急対策業務に関する基本協定」(一社)山梨県建設業協会の締結あり	2
	② 上記①以外の山梨県地域防災計画に掲載される各種協定の締結あり	1		② 上記①以外の山梨県地域防災計画に掲載される各種協定の締結あり	1
	③ 対象協定の締結なし(上記①、②以外)	0		③ 対象協定の締結なし(上記①、②以外)	0
2-2-2 「災害時の広域応援業務に関する協定」の締結 (※5)	協定の締結 あり	1	5 「災害時の広域応援業務に関する協定」の締結(※5)	協定の締結 あり	1
	協定の締結 なし	0		協定の締結 なし	0
2-2-3 「家畜伝染病における防疫対策業務に関する協定」の締結 (※6)	協定の締結 あり	1	6 「家畜伝染病における防疫対策業務に関する協定」の締結(※6)	協定の締結 あり	1
	協定の締結 なし	0		協定の締結 なし	0
2-2-4 土木施設等緊急維持修繕業務委託の実績 (※)	受託実績 あり	1	7 土木施設等緊急維持修繕業務委託の実績 (※7)	受託実績 あり	1
	受託実績 なし	0		受託実績 なし	0
2-2-5 除雪業務委託の実績 (※7)	受託実績 あり	1	8 除雪業務委託の実績 (※7)	受託実績 あり	1
	受託実績 なし	0		受託実績 なし	0
2-2-6 耕作放棄地等の解消	実績 あり	1	9 耕作放棄地等の解消	実績 あり	1
	実績 なし	0		実績 なし	0
2-2-7 その他の地域貢献 (※8)	実績 あり	1	10 その他の地域貢献 (※8)	実績 あり	1
	実績 なし	0		実績 なし	0

# 山梨県建設工事総合評価実施要領改定新旧対照表

改定後 R6.4.1			改定前 R5.10.1													
<b>(P14)</b>			<b>(P15)</b>													
評価項目	評価基準	評価点	評価項目	評価基準	評価点											
2-3 企業の取り組み			企業の取り組み													
2-3-1 若手技術者の育成 (※9)	国家資格を有する若手技術者を配置予定技術者又は担当技術者として配置	2	11 若手技術者の育成 (※9)	国家資格を有する若手技術者を配置予定技術者又は担当技術者として配置	2											
	国家資格を有しない若手技術者を担当技術者として配置	1		国家資格を有しない若手技術者を担当技術者として配置	1											
	上記以外	0		上記以外	0											
2-3-2 技能者の登録 (※10)	建設キャリアアップシステムへ企業と技能者の登録 あり	2	12 技能者の登録 (※10)	建設キャリアアップシステムへ企業と技能者の登録 あり	2											
	登録 なし	0		登録 なし	0											
2-3-3 新規雇用の実績 (※11)	学校を卒業後3年以内に採用し、雇用期間が2年以上5年未満の雇用実績あり	1	13 新規雇用の実績 (※11)	学校を卒業後3年以内に採用し、雇用期間が2年以上5年未満の雇用実績あり	1											
	上記条件の雇用実績なし	0		上記条件の雇用実績なし	0											
※1 地域精通度については、近隣地域での平成21年4月1日以降当該年度（入札参加資格申請締切日まで）の完成している実績を対象とする。			※1 地域精通度については、近隣地域での平成20年4月1日以降当該年度（入札参加資格申請締切日まで）の完成・引渡し済の施工実績を対象とする。													
<b>(削除)</b>			<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価項目</th> <th>評価基準</th> <th>評価点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">労働者の処遇改善</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">14 週休2日制の適用 (※12)</td> <td>適用 あり</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>適用 なし</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>			評価項目	評価基準	評価点	労働者の処遇改善			14 週休2日制の適用 (※12)	適用 あり	1	適用 なし	0
評価項目	評価基準	評価点														
労働者の処遇改善																
14 週休2日制の適用 (※12)	適用 あり	1														
	適用 なし	0														

# 山梨県建設工事総合評価実施要領改定新旧対照表



## 改定後 R6.4.1

(P22)

別記3 予定価格1億～3億円、技術的難易度Ⅲ・Ⅳの工事で特別簡易型(Ⅱ)が選択できる工種

No	工種①	工種②	施工箇所	条件①	条件②	条件③	条件④
①	橋梁撤去工事	—		供用中の道路への影響を及ぼさない工法であること。	安全性に特に問題がない工事であること。	騒音・振動等の環境対策が必要な工事でないこと。	トラス橋や合成床版などの特殊な橋梁形式でないこと。
②	橋梁耐震補強工事	橋脚・橋台補強工事 縁端拡幅工、落橋防止装置設置工、 変位制限装置設置工、橋脚巻立工、 支取替工	主として橋梁下部工の補強工事(工種②に該当する工事)であること。	対象橋梁が跨線橋または2車線以上の跨道橋でないこと。	交通量1万台以上の道路の場合は現道上での交通規制をとまない工事であること。	沓座からフーチング上面までの高さが20m未満であること。	安全管理や施工上の配慮で特に考慮する必要がないこと。
③	橋梁補修工事	橋梁補修工事 床版補修工、伸縮装置補修工、 支承補修工、橋脚・橋台補修工、 塗替塗装工、防護柵補修工、 地覆補修工		対象橋梁が跨線橋または2車線以上の跨道橋でないこと。	交通量1万台以上の道路の場合は現道上での交通規制をとまない工事であること。	沓座からフーチング上面までの高さが20m未満であること。	安全管理や施工上の配慮で特に考慮する必要がないこと。
④	電線共同溝工事	—	—	施工管路延長が500m未満であること。	既設構造物、占用物件等との調整のための断面変化(管路や構造物の形状変化)が施工延長の半分程度以下であること。	各特殊部間による管路断面変化(縦断的形狀変化)が施工延長の半分程度以下であること。	既設重要構造物の移設等の特殊な工事が必要でないこと。
⑤	砂防ダム工事	本堤工事	現河床より上での本堤工事であること。	出水期施工(5月～10月)をとまないこと。	現河床より上での本堤工事であること。	土砂流出または斜面崩壊の危険性のない工事であること。	
⑥	下水道工事	管渠工		下水道施設の改築・更新・耐震工事であること。	隣接する工区に調整を要する同種の工事が無いこと。		
⑦	下水道工事	電気設備工、機械設備工		下水道設備の新設工事であること。	隣接する工区に調整を要する同種の工事が無いこと。		
⑧	建築付帯工事	設備工事、外構工事等		建築物の新築・増築・改築工事に付帯する工事であること。			
⑨	建築改修工事	建築工事、設備工事等		建築物又は工作物の改修工事であること。			
⑩	建築解体工事	解体工事		建築物又は工作物の解体工事であること。	周辺環境に特別な配慮が必要なものでないこと。		
⑪	林道開設工事		公道との接続部を有しない工事であること。	切土高平均が20mを超えない工事であること。	落石対策工事を含まない工事であること。	橋梁工事を含まない工事であること。	
⑫	山腹工事			施工面積が0.1ha未満の工事であること。	複合工種施工がない工事であること。	ケーブルクレーンを使用しない工事であること。	
⑬	機械分解点検工事	発電所水車発電機分解点検工事	水力発電所の発電機の工事であること。	分解点検工事であること。	主要電気工作物の更新を含まないこと。		

※1) 工種①及び工種②に該当し、かつ、全ての条件(施工箇所、条件①～④)を満たす技術的、施工上の工夫の余地が少ない工事に限り、特別簡易型(Ⅱ)が選択できるものとする。

※2) 上表の条件に関わらず、施工計画(品質確保、施工上の課題、安全管理、施工上の配慮、工程管理)で技術的、施工上の工夫を求める余地(求めるべき課題)がある工事は、原則、簡易型を選択するものとする。

# 山梨県建設工事総合評価実施要領改定新旧対照表



改定前 R5.10.1

(P22)

別記3 予定価格50～100百万円、技術的難易度Ⅲ・Ⅳの工事で特別簡易型(Ⅱ)が選択できる工種

No	工種①	工種②	施工箇所	条件①	条件②	条件③	条件④
①	橋梁撤去工事	—	供用中の道路に隣接していない区域での施工である。	供用中の道路への影響を及ぼさない工法であること。	安全性に特に問題がない工事であること。	騒音・振動等の環境対策が必要な工事でないこと。	
②	橋梁耐震補強工事	橋脚・橋台補強工事 縁端拡幅工、落橋防止装置設置工、変位制限装置設置工	主として橋梁下部工の補強・補修工事(工種②に該当する工事)であること。	対象橋梁が跨線橋または2車線以上の跨道橋でないこと。	交通量1万台以上の道路の場合は現道上での交通規制をとまわらない工事であること。	沓座からフーチング上面までの高さが20m未満であること。	安全管理や施工上の配慮で特に考慮する必要がないこと。
③	砂防ダム工事	本堤工事	現河床より上での本堤工事であること。	出水期施工(5月～10月)をとまわらないこと。	現河床より上での本堤工事であること。	土砂流出または斜面崩壊の危険性のない工事であること。	
④	建築付帯電気工事			建築物の新築・改築工事に付帯する電気工事であること。	隣接する工区に調整を要する同種の工事が無いこと。	特殊音響設備工事または特殊照明設備工事を含まないこと。	
⑤	建築付帯管工事			建築物の新築・改築工事に付帯する管工事であること。	隣接する工区に調整を要する同種の工事が無いこと。	恒温恒湿設備工事または特殊空調設備工事を含まないこと。	
⑥	林道開設工事		公道との接続部を有しない工事であること。	切土高平均が20mを超えない工事であること。	落石対策工事を含まない工事であること。	橋梁工事を含まない工事であること。	
⑦	山腹工事			施工面積が0.1ha未満の工事であること。	複合工種施工がない工事であること。	ケーブルクレーンを使用しない工事であること。	
⑧	機械分解点検工事	発電所水車発電機分解点検工事	水力発電所の発電機の工事であること。	分解点検工事であること。	主要電気工作物の更新を含まないこと。		

※1) 工種①及び工種②に該当し、かつ、**全ての条件**(施工箇所、条件①～④)を満たす技術的、施工上の工夫の余地が少ない工事に限り、特別簡易型(Ⅱ)が選択できるものとする。  
 ※2) 上表の条件に関わらず、施工計画(品質確保、施工上の課題、安全管理、施工上の配慮、工程管理)で技術的、施工上の工夫を求める余地(求めるべき課題)がある工事は、原則、簡易型を選択するものとする。



# 山梨県建設工事総合評価実施要領改定新旧対照表

(P32) 改定後 R6.4.1 (修定箇所は赤字表示)

様式1-2 (簡易型)

この様式は加算点算出後に更に加算するタイプに使用する。

総合評価落札方式による発注予定箇所一覧 (県内下請活用審査型)

令和〇〇年度

NO	執行所属 (所轄所属)	工事名	工事箇所	工事概要	概算 工事費 (百万円)	入札方式 (総合評価 の種類)	評価項目及び配分点																				加算点 (a)	加算点 (b) 「県内下請」	加算点 合計 (a+b)	学識経験者の意見聴取	備考					
							企業の技術力										企業の信頼性社会性																			
							施工計画				配置予定技術者				ヒアリング		企業の施工実績				企業の施工技術		地域精通度		企業の取組											
							工程管理	品質確保	施工上の課題	安全管理	施工上の配慮	技術者の資格	同種工事の実績	優良技術者表彰	工事成績	継続教育	専門技術力	理解度・取り組み姿勢	コミュニケーション能力	同種工事の実績	工事成績	優良工事表彰	事故及び不誠実な行為	ISO認証取得	ICT施工技術の活用	近隣工事会社実績						近隣工事技術者実績	若手技術者の育成	技能者の登録	新規雇用の実績	
1	〇〇課 (〇〇事務所)	〇〇設備更新工事	〇〇市〇〇町△△地内	〇〇設備更新 1式	120	一般競争入札 (簡易型)	-	0	0	-	-	-	0	0	0	0	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17項目	30点	6点	36点	落札者決定時の意見聴取: 要・不要	難易度 易・やや難 ・難判定	Ⅲ やや難
2	〇〇事務所 (〇〇事務所)	〇〇設備更新工事	〇〇市〇〇町△△地内	〇〇設備更新 1式	50	一般競争入札 (簡易型)	-	0	-	-	-	0	0	0	0	0	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17項目	25点	5点	30点	落札者決定時の意見聴取: 要・不要	難易度 易・やや難 ・難判定	Ⅲ やや難
3																												0項目	0点			落札者決定時の意見聴取: 要・不要				
4																													0項目	0点			落札者決定時の意見聴取: 要・不要			
5																													0項目	0点			落札者決定時の意見聴取: 要・不要			
6																													0項目	0点			落札者決定時の意見聴取: 要・不要			

※評価項目「週休2日制の適用」削除

必要な説明図面を添付すること

学識経験者氏名	意見聴取日
	令和 年 月 日
	令和 年 月 日









